

全国に!そして世界に! 誕生! **新**なにわの花拠点

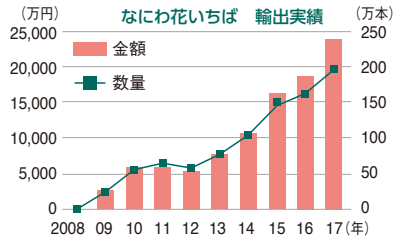
高機能 集出荷貯蔵施設「Hana Ko」始動

コールドチェーンの確立、集出荷力も20%増



メイド・イン・ジャパンの花を世界に

日本の花き生産者の技術は世界一です。当社の輸出先はアメリカ、カナダ、中国ですが、ボリューム感、花持ちの良さ、種類の豊富さ、で日本



産花きは高い評価を得ています。2017年の輸出実績は2億3800万円ですが、このたびのHana Koの完成で、より充実したコールドチェーンが実現するほか、定温倉庫の保管能力も20%アップ。この能力を存分に生かし、3年後には輸出額の実績を5億円超まで伸ばしたいと考えています。

国内流通の要としての役割

国内流通の中継地点（ハブ）としての役割も、当社の大きな使命です。生産者の皆さまには、このHana Koにお送りいただければ、後は安心してお任せいただけるよう「ワンストップHana Ko」として機能してまいります。



入荷
【Hana Ko 1F】
トラックの荷台から外気に触れることなく温度管理された施設内へ



梱包
【Hana Ko 3F】
管理された作業室で輸送向けの花をパッケージング



予冷
【Hana Ko 2F】
段ボールの側面にある穴から冷気を引き込み、段ボール内の花を短時間で冷却

保冷車で空港へ

ワンストップ Hana Ko!



日本全国の花を
一手に引き受け、
国内、世界へ

(株)なにわ花いちば・会社概要 / 「Hana Ko」施設概要

会社概要	事業内容	花きの卸売販売
▶設立	1994年1月	
▶資本金	4億7377万円	
▶従業員	84名	
▶売上高	179億円(2017年)	

「Hana Ko」施設概要	補助事業名	平成28年度農畜産物輸出拡大施設整備事業
▶総工費	5億5000万円	
▶最大保管能力	6000ケース	
▶延べ床面積	約2335平方メートル	

構造	鉄骨3階建て
▶各フロア概要	1階 プラットフォームトラック3台入庫可能 2階 500平方メートル 冷蔵倉庫 3階 低温作業室(夏期でも12~14度を保持)

花き輸出・5億円市場へ

株式会社なにわ花いちば 代表取締役社長 奥田 芳彦



花の集出荷貯蔵施設「Hana Ko(ハナコ)」が完成いたしました。皆さまのご支援のたまものと深く感謝申し上げます。弊社は切り花の取扱高で全国第2位、切り花輸出では米国を中心にトップ企業となりました。「Hana Ko」は効率的な輸送向け集出荷機能を備えた国内初の拠点です。また、この増設により市場内混雑が解消され物流機能も大きく向上し、現在の最大荷受け日量の9万々を、12万々まで増やす余力ができました。世界の「なにわ花いちば」を目指して、物流の技術革新をさらに進め、生産者の皆さまの所得増大に貢献いたします。海外での国産切り花の評価は高く、さらに供給力を高めることで海外市場の信頼感を強めてまいります。今後は全国の花の物流拠点として、輸出額5億円超を目指すとともに、生産者の皆さまがより一層ご出荷いただけるよう努めてまいります。



(株)なにわ花いちば

〒538-0031 大阪府大阪市鶴見区茨田大宮 2-7-70 TEL:06-6914-2300

fフェイスブックはこちら <https://www.facebook.com/naniwa.flower.auction/>